



(本社・工場)

# 近畿電設工業株式会社

和歌山市松江北



代表取締役  
**吉川 幸夫**さん

## 「感動」を与える仕事へ そして「歓働」を実感できる仕事へ

◇御社の歴史を教えてください。

当社は昭和二十八年三月に設立しました。その後、昭和五十一年に白浜営業所、平成十八年に田辺市に営業所を開設し創業六十有余年の歴史ある会社です。

主に県下全域と泉南地域までを営業させて頂いています。現在の社員は十七名ですが、「少数精鋭」で奮闘しています。

今まで、培われた技術力は管轄工事だけでなく、上下水道施設に関する電気・計装工事などで、長年お客様の高い信頼を頂いています。

そんな中、従来の大型公共工事を中心とする営業展開だけでなく、一般のお客様に喜んでいただき感動していただくことの重要性を痛感いたしました。

近畿電設工業株式会社の経営理念である「お客様から選ばれる信頼される会社」「絶えず新しいことにチャレンジする会社」「社員全員が成長を実感できる会社」と意識を改革し、お客様の目線に立ったサービスを提供することで、私どもが長年培ってきた技術や経験さらに豊富な知識を加えることにより、お客様でさえ気が付いていないニーズを提案し、実現できるものと確信しています。

◇御社のものづくりへのこだわりを教えてください。

当社は総合設備業として、電気工事、管工事を行っています。建築物の工事だけでなく、上水道や下水道などの管工事、プラントの工事にも精通しています。そのため公共の建物やプラントなどの大型工事も受注しています。

特に、県から大きな公共事業を受注するためには、財務内容や技術者の資格・技術力が問われますが、当社はこれに十分対応できるだけの社員がそろっています。

大型工事では、特殊な技術とい



(新しいサービス)

うよりも、しっかりとした品質管理・工程管理・施工管理をしていく必要があります。これらの信頼を頂いていると思います。

また、「顧客満足」が大事と言われますが、「顧客満足」は当たり前ですが、当社では、「住まいのおたすけ隊」というサービスの提供に努めています。当社の「近畿電設さん」にまかせてよかったね」と言ってもらえるような感動を起こしたいです。

◇御社の人材育成について教えてください。

大型の仕事ではそれぞれの専門分野において、電気やプラント等、いろいろな専門知識をもちた人間が必要になります。しかし従業員が十七名の会社です。それぞれが個性的な強みを持ちながらも、全員が必要な知識を持つ、オールマイティな人材となるようにしています。

人材の育成にあたっては、「地域への貢献、そしてお客様への感動」をモットーに、何事も失敗を恐れずにチャレンジする「全員営業」「全員経営」「全社一丸」となって取り組むことが出来る社員の育成に注力

しています。

◇この仕事をを目指す人へ伝えたいことは？

電気は高度な資格が求められます。新しいことを覚えていくためには、素直さが重要だと思っています。

また、電力新時代に向けた電力システムの改革により、ますます幅も広がっています。社会で必要とされる業界ですから、ぜひ勇気をもって飛び込んでほしいと思います。

◇ポリテクセンター和歌山に期待することは？

新卒求人も出していますが、なかなか厳しい状況です。就職されている方で、再就職を希望している人に、職業訓練で、専門性を持つ人材として育成して



(おたすけ隊)

ももらえたら、そちらの方がより有用だと思えます。

また、お客様とは常に接する業界ですから、社会人として応対・マナーを身に付けた人を送り出してもらえたら、思えます。

(平成28年8月取材)

### 修了生の声 (電気設備技術科) 平成28年6月修了 垣内 将広 さん (28歳)



高校は工業高校で、電気科に進学しました。が、諸般の事情からフリーストフード店に就業しました。

中学時代からの電気関係の仕事に就きたい思いが残っており、ハローワークでポリテクセンターの電気設備技術科を知り入所しました。訓練で、図面を描くのにCADを訓練で習ったことが、今後役立つと考えています。

企業実習では、教科書やマニュアルに載っていること以外のこと

について、戸惑いがありました。反面、新たな事を知ることができたのは大きな収穫でした。現場作業の流れや仕事の段取りを、実際に見て知る、「百聞は一見にしかず」と感じました。

今は、当社が行っている一般家庭で電気や水回りの困り事の相談にのる「住まいのおたすけ隊」に先輩と一緒に取り組んでいます。一緒に回りながら先輩から技術面とマナー面を学び取っています。

当社は、社員の方々に気さくな方が多く、企業実習の休み時間にも気軽に声をかけていただけ、温かい雰囲気でした。将来は、技術面については電気工事施工はいつまでもなく、管工事に係る分野も習得するとともに、お客様へのサービス面も是非身につけたいと考えています。仕事を通じて一生、勉強を行います。